

戦後80年 ～平和について考えてみませんか？～

今年は終戦から80年目の年です。6月23日の全校集会では「沖縄終戦の日」にちなんで講話をしました。その後、平和を題材にした本を読み聞かせをしましたので紹介します。

児童は自分にとっての平和とは何かを考え、そして日常のありがたさを実感していたようです。この夏は各地で平和に関する催し物が開催されていますので、ご家族で出かけてみてはいかがでしょうか。



- 【1年生】「へいわってすてきだね」与那国島に暮らす1年生が書いた平和への思いが込められた詩です。
- 【2・3年生】「かわいそうなぞう」空襲で檻が壊れ脱走しては危険との理由で殺処分された上野動物園の像の話です。
- 【4年生】「せんそうをはしりつづけた『かば』でんしゃ」戦前・戦中・戦後と多くの人々を運んだ『かば』電車ことEF551型電気機関車。今は鉄道博物館に展示されています。
- 【5年生】「ヒロシマ 消えたかぞく」原爆が投下される前の広島。笑顔あふれる6人家族の何気ない日々が父親が撮影した写真と文章で綴られています。
- 【6年生】「折り鶴の子どもたち」原爆症による白血病の回復を願って折り鶴を折り続けた佐々木禎子さん。禎子さんの死をきっかけに広島平和記念公園に「原爆の子の像」が建てられました。

第1学期終業式から

【校長講話】 ※概要

佐川野っ子の合言葉は「輝く自分を育てよう」です。どんなことを頑張ったか、新しくできるようになったことは何かを振り返ってみましょう。(中略)夏休みは、自由な時間がたくさんあります。今しかできないことにチャレンジしましょう。9月1日に元気な皆さんと会えるのを楽しみにしています。

【児童代表の話】 5年生 手塚大翔さん
(1学期を振り返って) 清掃強調週間では、細かく掃除することを心がけ、学校がきれいになっていくのを実感して嬉しかったです。宿泊学習では、いかだ・カヌー遊びの班長を務め協力できました。友達の大切さを実感できました。2学期からも佐川野小をさらに良くしていけるようがんばりたいです。

【夏休みの生活について】 児童指導主任より ※特に以下の点について確認しました。

- ①安全な生活について
 - ・きまりや約束を守って生活すること
 - ・特に交通事故、水の事故には気を付けること
- ②トラブルに巻き込まれないために
 - ・人の嫌がることは掲示板にも載せないこと
 - ・ゲームやネットは家の人とのルールを守ること

収穫始まる！ 佐川野トマト

石川様にご指導いただき、5月に苗植えしたミニトマト「アイコ」。ハウス内で順調に育ち、収穫の時期を迎えました。今年も5・6年生が朝採りしたトマトを袋詰めして、JAおやまのぎ松原大橋直売所で販売します。多くの方々に新鮮な佐川野トマトを味わっていただけるよう、ぜひPRをお願いします。



楽しく交流！オンライン英語学習

5・6年生が1人1台タブレットを使って、ALTの方々と交流しました。ALTの皆さんは、様々なアイテムを用意したり、コスプレをしたりしながら、画面を通して表現豊かに話しかけてくれました。5・6年生も、物怖じすることなく、ジェスチャーも交えながら会話を楽しんでいました。頼もしい限りです。



安全で楽しい夏休みに・・・ 1学期後半にマイコプラズマ肺炎の罹患者が複数見られました。学級閉鎖の対応では、ご協力ありがとうございました。まずは体調を万全に整え元気に夏休みを過ごせるよう、お願いいたします。

別紙「夏休みの生活について」をお子さんと一緒に確認ください。子どもが犠牲になる水の事故が毎年のように発生しています。水難事故防止の動画がありましたので掲載しました。ぜひ、ご覧ください。

※こども家庭庁（保護者向け）約3分

